



エルム第44号

発行/特定医療法人

北楡会 札幌北楡病院

編集/広報委員会

責任者/玉置透

発行日/平成23年2月18日



ご挨拶

皆様、新年明けましておめでとうございます。どなた様もご家族お揃いで、輝かしい新年をお迎えになった事と心よりお慶び申し上げます。

おかげ様で、当院もこれと云った大きな問題もなく新年を迎える事ができました。これは職員一同の頑張りや努力もさる事ながら、ひとえに地域の皆様や関係諸機関の皆様方の厚いご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、夏の異常な高温とそれに続く短い秋、そして10月の大量の降雪と非常に不安定な気候が続きました。加えて、新型インフルエンザの大流行などにより、体調を崩されたり健康に不安を持たれた方も多かったのではないかと推察いたします。当院が少しでもそれらの方々のお役に立てれば、この上ない喜びでございます。

昨年は、長年の懸案事項でありました全館（全個室）冷暖房完備の目標が、東棟（旧館）の工事の竣工に伴い、まだ残暑が厳しい8月に達成され、入院中や外来通院中の皆様に多少なりともご満足頂けたのではないかと考えております。

また、2年毎に行われる診療報酬の改定では、それまで10年以上続いていた削減方針が昨年から改められ、僅かではありますが、0.19%引き上げられました。われわれはこの引き上げ分を含め、今後も医師をはじめとした医療スタッフの知識、技術、マナーや安全意識の向上、医療機器や院内設備の充実のために一層投資し、白石区の皆様や札幌圏全域、さらには全道の皆様の健康と安心を守るために、ますます努力を重ねる所存です。今後とも、これまで以上の厳しいご叱責、暖かいご支援、ご助言をお願い申し上げます。

新年にあたり、一言ご挨拶をさせて頂きました。誠に有り難うございました。

院長 目黒順一

札幌北楡病院基本方針

- 1：患者さんに公正な医療を提供します。
- 2：患者さんの権利を尊重し、分かりやすい医療を行います。
- 3：患者さんの安全を保障し、快適で安心して治療に専念できる場を提供します。
- 4：高度医療を積極的に推し進めます

水戸迪郎旭川医科大学名誉教授（当院顧問）が 厚生労働省から感謝状を受けました

(社)日本臓器移植ネットワーク理事、北海道ブロックセンター長など多年にわたるわが国の臓器移植医療の推進・普及活動に尽力された功績から「臓器移植対策推進功労者」として道庁で感謝状が贈呈されました。



病院紹介シリーズ（1） 臨床検査技術部

臨床検査技術部は、病院などの医療機関において種々の臨床検査を行う技術者です。検査の種類は主に、微生物検査、血清検査、血液検査、病理検査、遺伝子検査、生化学検査、生理機能検査などがあります。

血液や尿などから体の調子を調べたりする一般的な検査は外部の検査センターと委託・連携して行っています。

今回は当院の臨床検査技術部スタッフが行っている特色をご紹介をいたします。

1. 生理検査

心電図検査や呼吸機能検査のほかに、血管再生治療の適応や効果を測定するため、四肢末梢血管の閉塞度合を測定するABI/TBI（写真1）検査を行っております。さらに睡眠時無呼吸検査も行っております。



(1) ABI/TBI測定装置



(2) 血液型と同じように組織型（HLA型）
というのがあり、それを調べます



(3) FCM…検査する細胞等の由来を調べて
います

2、移植検査

移植前の組織適合性検査として、HLAタイピング（写真2）、HLA抗体検査（FlowPRA、LABScreen）、フローサイトメトリークロスマッチ（FCM）（写真3）、抗A抗B抗体価測定を行っています。移植後にはネオーラル、プログラフ、セルセプトなどの免疫抑制剤血中濃度測定、CMVアンチゲネミア検査、遺伝子（VNTR）を用いたキメリズム検査やHLA抗体による末梢血キメリズム検査を行っています。また、血中濃度測定機器で抗腫瘍剤（メソトレキセート）、抗生物質（バンコマイシン、アルベカシン）やテオフィリン、ジゴキシンなど血中濃度をモニタリングする必要がある薬剤の濃度測定（写真4）も行っています。



(4) 投与された薬剤の血中濃度を調べています (5) 細胞を顕微鏡で見るために薄く切っています (6) 輸血検査の装置

3、病理検査（写真5）

病理標本の作製と一般的なHE染色、特殊染色、免疫組織化学染色を行っています。また、今後の治療に役立てるためご遺族の承諾を得て病理解剖も行っています。

4、輸血検査（写真6）

血液型検査、クロスマッチ検査や不規則抗体検査と輸血製剤の受け取りと払い出しなど輸血製剤管理を行っています。

5、その他



(7) 不要な成分を除いて必要な細胞だけにする細胞処理の場面です (8) 凍結装置（細胞が破壊されないよう凍らせます） (9) 保管タンク

当院は血液疾患患者が多いため、血液塗抹標本の染色やフローサイトメトリーによる血液腫瘍細胞表面抗原・細胞内抗原検査を行っています。

また、末梢血幹細胞（PBSC）の凍結処理（写真7、8）と液体窒素タンクでの保存（写真9）や臍帯血バンクからの臍帯血の受領と管理を行っています。

さらに、当院や他院で採取された骨髄液から血漿除去や血球除去処理、解凍したPBSCや臍帯血のViability測定も行っています

この他、研究目的のために患者の同意を得て細胞保存や血漿・血清保存も行っています。

病院紹介シリーズ（2） フットケア

広い意味ではエステやネイルなど美容的なものも含まれますが、病院で行うフットケアとは、足の健康を維持することや異常を早期発見・対処するなど予防や治療を目的とするものです。

フットケアの重要性

動脈硬化に起因する末梢動脈疾患や生活習慣病の一つである糖尿病による足病変が急速に増えています。末梢動脈疾患や糖尿病性足病変が重症化すると足を切断する可能性が高く、日常生活動作や生活の質のみでなく生命の危機に陥ることもあります。

米国の調査では糖尿病患者の15～25%が足に潰瘍があり、適切な治療を受けなければ糖尿病性足潰瘍の14～20%が切断に至ると言われています。

平成19年の国民健康・栄養調査によると20歳以上の人で糖尿病が疑われる人は予備軍も含めて約2,210万人と推計され、5年前より1.4倍に増えたことがわかりました。これは成人のほぼ5人に1人が該当し、適切な治療を受けなければ足を切断せざるを得ない状態となります。

糖尿病合併症と足病変

糖尿病の合併症には、末梢神経障害、腎障害、網膜障害の3つの合併症があげられます。

糖尿病足病変とは、血管障害・外傷・感染症が複雑に組み合わされ、神経障害による知覚鈍麻も誘因となり、潰瘍や壞疽を引き起こしやすい状態となります。神経障害があると、小さい傷などが慢性的な潰瘍を引き起こす可能性が高くなります。

感覚の低下や足の変形などは足に負担をかけ、結果として足にタコ（胼胝）^{べんち}やウオノメ（鶏眼）^{けいがん}などが形成されます。タコやウオノメは皮膚の深い部分を圧迫し、深い傷となってしまいます。通常であれば強い痛みで傷に

気付きますが、神経障害のある場合は気付かず、感染や壞疽など重症な傷になる場合があります。

フットケアへの取り組み

当院では平成20年5月よりフットケアの充実を図っています。足病変の予防と早期発見・早期治療につとめ外科・内科・整形外科及びフットケア担当看護師が、互いに協力し合い下肢救済に取り組んでおります。

平成22年9月にはフットケア外来を開設し、フットケア専任看護師2名が担当しています。透析室にはフットケア専任看護師1名が配属されており、透析中でもフットケアを受けられる体制をとっています。外来や透析室ではフットケアチェック表で評価し、症状のある患者に対して、医師、理学療法士、看護師、フットケア専任看護師、皮膚・排泄ケア認定看護師と相談の上、リハビリ室では人工炭酸泉浴（写真1）、近赤（紫）外線治療（写真2）、トレッドミル（写真3）による運動療法、外来





(2)



(3)

や透析室ではタコや深爪、潰瘍などの処置と患者さんへのアドバイスを行っております。

フットケア外来

対象は糖尿病足病変を中心に、医師にフットケア専任看護師のケア及び指導が必要であると診断された患者さんです。足のことでお困りの方は医師の診察を受けた後、フットケア外来を受診することができます。

外来ではフットケア専任看護師が、足に異常がないかを評価し、タコ・ウォノメなど重症化するおそれがあるものを早期に除去します。初回は足の異常を発見するために、簡単



ケア前 ケア後
潰瘍に進行する恐れのあったタコがきれいに除去されました

な検査を行うなどして足を評価します。異常がみられた場合には原因・誘因となるものを患者さんとともに考え、ご自分で足を守るために足の観察の仕方や日常生活の中でのケア方法、靴選びの方法などをアドバイスします。

【フットケア外来日】

○毎週金曜日午前中

- ① 9：30～10：15
- ② 10：15～11：00
- ③ 11：00～11：45
- ④ 11：45～12：30

○完全予約制で一人30～45分です。

【予約方法】

○当院に通院中でフットケア外来の受診を希望される方は、主治医に「フットケア外来受診希望」の旨を伝え、まず医師の診察を受けてから御予約ください。

○フットケア外来を初めて診察される方

→外科医の診察が必要となります。予約専用ダイヤルから外科外来へご予約ください。

○フットケア外来を受診したことのある方は

→外来予約専用ダイヤルへご予約下さい。

外来予約専用ダイヤル：011-865-0201

平日のみの受付です

午前 9時00分～12時00分

午後 13時30分～16時00分

透析室でのフットケア

フットケア専任看護師が1名常勤しています。透析をうけている方の中には、糖尿病や閉塞性動脈硬化症の診断を受けている方もいます。透析中にフットケア外来で行うのと同様に足を評価し、タコやウォノメなどを除去します。

看護部 皮膚排泄ケア認定看護師 佐藤明子

イベントレポート

当院では様々なイベントを企画しています。昨年の秋から冬にかけて行われた催しを
(企画運営担当松浦・記)
ご紹介いたします。



「はつはつはつはつは
笑うのつて気持ちが
いいですね。
癖になってしまつよ。」

10月15日

六代目 春風亭柳朝師匠の独演会

柳朝さんは静岡のお生まれですが札幌の高校を卒業されています。現在は東京を拠点に活躍中の落語家さんです。高座だけではなく雑誌や、ラジオやテレビ、またテレビドラマにも出演されるなど様々なお顔をお持ちです。寄席の常連客のブログで「底抜けに明るく、テンポがなくて軽快」と評されたように、当日会場に響いた笑い声は、途切れることなくその笑顔に患者さんを感じさせるものはありませんでした。

はるばる東京から楽しい時を届けにお越しくださいましてありがとうございました。

私は落語を直に見たのは初めてでしたが、表情やしぐさ一つ一つが面白くて、企画運営をしていることをすっかり忘れ最後まで笑い通しました。

師匠に、またお越しいただける日が来ること祈り、このような楽しい笑いを提供できる企画も考えてまいります。



12月9日

パフォーマンスチーム“AKS”さんと、北海道各地から集まってくれたダンサーさん達が、トナカイやサンタさんになって小児科病棟にダンスのクリスマスプレゼントを届けてくれました☆最初はみんな何が始まるんだろうと少し緊張気味でしたが、目の前で繰り広げられるダンスにだんだん体も乗ってきて、一緒に踊ったりプレゼント交換をしたりして、最後は大盛り上がりでした♪



みんなでワイワイ踊って、
少し早めの素敵なクリスマスパーティー
になりました♪

[AKS]

SHIGE、KEITA、INO-Dによるパフォーマンスチーム。2005年のDREAMS COME TRUEのライヴツアー以降、DREAMS COME TRUEの全てのステージパフォーマンスを担う。現在は DREAMS COME TRUEのステージパフォーマンスにとどまらず、日本各地でのワークショップ開催やボランティア活動など、ダンスを通じて活躍の幅を広げている。



ダンサーさん達カッコイイ！
(皆さん遠くから集まってくれました)



元気になってね！また来ます！と熱く
話してくれた KEITAさん、INO-Dさん。

12月14日

当院の麻酔科・沼澤理絵医師と、小児科・安田一恵医師によるコンサートを開きました。飛び入りでツリーマンも登場しました。演奏だけでなく楽しいトークもあり、会場は大盛り上がり♪

このあとさらに、小児科病棟でもミニミニコンサートをしました。

いつも白衣を着ている先生方がドレスアップして登場すると「わあ！」と歓声があがり、演奏も喜んでもらえたようです。

一足早いクリスマスコンサートになりました☆



患者さんがご覧になっているかわいらしいプログラムは沼澤医師の手作りです。



ツリーマン☆
(外科飯田医師)

12月24日

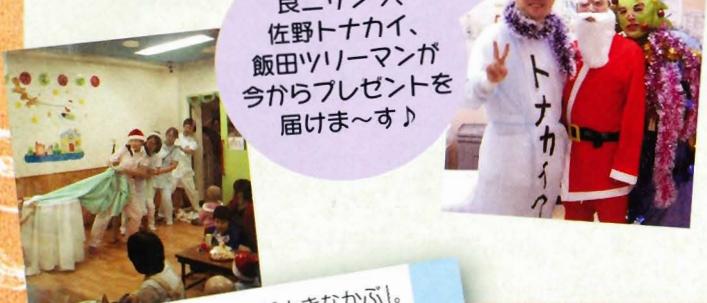


小児科病棟のクリスマスお楽しみ会に「ホスピタル・クラウン」(病院の道化師)ニッピーさんこと新田さんが来て下さいました。

新田さんがニッピーさんに変身しようと思ったきっかけは…子供の頃、身体が弱く入院を繰り返していた時に病院の先生方がクリスマスパーティーを開いてくれたことが嬉しくて、元気になつても楽しい思い出としていつまでも忘れられなかつたことだそうです。

いつかは僕も…その思いが新田さんをホスピタル・クラウンになろうと決意させました。

だから、ニッピーさんは優しさ溢れる笑顔とコミカルな動作がとても素敵でした。所狭しとブレイルームを駆け回り、子供たちとめいっぱい遊んでくれました。



毎回出演者の皆さんにはボランティアでお越しいただき、本当に素晴らしい方に恵まれ、感謝感謝の開催です。本当にありがとうございます♪

これからもみなさんの思い出のひとつに加えていただけるようなイベントを開催していきたいと思います。
(松浦)

休憩室

私はもうすぐ定年を迎える。引き継ぎなどで最後まで忙しい日が続きそうだ。そんな時同窓生から学生時代の先輩が入院したという知らせが届いた。

先輩とは最近は年賀状を交わす程度だったが、その知らせに居てもたってもいられなくなった。

明日は朝から大切な会議があって休めない。でも今日これから向かえば先輩が入院した札幌の病院でお見舞いを言う時間は出来そうだ。

すぐに羽田空港へ向かった。

私の実家は青森で農家をしていた。貧しかったが両親は私の希望通り札幌の大学まで行かせてくれた。でも仕送りでは授業料の一部を貢うのが精一杯で残りの学費や生活費は奨学金やバイトで凌いでいた。入学と同時に学生寮に住んだが、講義を受けたり勉強することより毎日の生活に追われる日々だった。

一年生の暮れ、帰省費用など出るわけはない。それに年末年始はバイトの稼ぎ時だった。当時、学生寮では私のような帰省ができない者たちが集まって年越しに鍋を囲むのが習わしになっていた。

大みそか、私の仕事は半日で終わった。すぐに先輩のバイト先のスーパー・マーケットに急いだ。

一年生の私は食材調達かかりで、先輩の働いているスーパーの店長が、余った食材を毎年廉価で提供してくれることになっていた。

スーパーに近づくと店先の木箱に座った先輩がいた。やる気のない声で「リンゴ、リンゴいかがですか」と、リンゴを売っている。

「よーっ、来たか。もうすぐ店長が来るからちょっと待っててなあ」それに応えながら私は、ふと販売されている試食用のリンゴをかじった。「あっ」この味。酸味が強いけれど甘みもある。やはりリンゴ箱の文字から私の故郷で生産されたリンゴだった。味わいながら目を閉じると故郷の景色やリンゴの木に向かって寡黙に働く両親の姿が目に浮かぶ。

そこにスーパーの店長さんがやってきた。「学生さんお疲れ様、夕方忙しくなるからいまのうちに今月分の給料渡しておくね」そして山のようなリンゴ箱を見て「まだこんなに売れ残っているのか」と、ため息をつきながら店長さんはマジックインキでリンゴの値段をそれまでの半額程度に書き換えた。

考える前に声が出た。「このリンゴはそんなに安いものではありません」父と母がどれだけ苦労してこれを作り、少ないけれどその中から私にどのような思いで仕送りをしてくれているのか。そう思うと言葉が声になって出てこない。ただ唇が震えて口が渴いて「そんなに安物ではありません」と振り絞って、それだけが言葉に出た。店長さんは笑いながら「学生さん嬉しいねえ、リンゴの事詳しいねえ。これは本当に良いリンゴだよね。もっと売れると思って仕入れたんだけどねえ、ちょっと失敗しちゃったかなあ」そう言うと店の中に入って行った。

いつもと違う興奮気味の私を見て先輩が目を丸くしている。私を見たままリンゴを手に取って一口かじった。すると突然に今もらったばかりの給料袋を私のポケットにねじ込んだ。

「今から汽車に乗れば、明日の昼には弘前に着くぞ」そういうて私の背中を押す。今まで感じたことがなかったホームシックが一気に襲ってきた。ただ黙って頭を下げた。そしてそのまま駅の方に向かって走りだした。口の中に残ったリンゴと涙と鼻水のしょっぱい味が広がった。

「おどお、おがあ」心の中で叫んでいた。

後ろの方で先ほどとは違う大きな威勢の良い先輩の声が聞こえてきた。「世界で一番おいしいリンゴです。普段はこんなに安く買えません。どうですかお客様試食してみてください」その声に振り返った私に対して先輩は空に向かって当時流行りだしたピースサインを突き上げて応えてくれた。

翌年、先輩はそのスーパーに就職し、三年後私は東京に就職した。

その先輩が身体にたくさんの管を付けて眠っている。起きているのだろうか？具合はどんなだろう。痛いのかな、家族の方はいるのかな、いたらどちらどこへ行ったのだろう。

20分くらい、ただベットのそばに座っていた。もう千歳空港に行かなくてはならない。聞こえないかもしれないが「先輩、今度は元気な時に必ず来ます」そう声をかけた。まぶたが少し動いたような気がした。蒲団がもそもそ動いた。毛布から点滴の着いた右腕が出てきた。ふらふらっと拳がったその手にはピースサインが作られていた。

「敏克」

外来診察担当一覧

(平成23年2月1日現在)

	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
内科 血液内科	小笠原 今井 太田 皆内 今野	小林(直) 木山 平野 今松	木山 平野 井川	中田 嶋	小林(直) 小笠原 中田 金谷	今井 桂	小林(直) 太田 中田 嶋	平野 川	木山 平野 今山	皆内 桂	交代医師
消化器内科 ※3	工藤 安孫子	川村	高野	工藤	工藤 長佐古	川村	工藤	山本 ※工藤	川村	高野	
免疫療法 (完全予約制)		今井		小笠原		太田		小笠原 今井		小笠原	
糖尿病代謝内科					澤村		澤村		澤村		
腎臓内科	伊藤					伊藤	伊藤		伊藤		
循環器内科 ※4					横山		儀間				
					(隔週で午前/午後どちらかの診療となります)						
外科	玉置 坂田	目黒	米川 古井/飯田 (隔週交代)	久木田	目黒 堀江	後藤/谷 (隔週交代)	小野寺 土橋	坂田	久木田 堀江	玉置	交代医師
腎臓移植外科 泌尿器科	三浦 (9:30~) ※1						三浦 (9:30~) ※1				
整形外科	東 高橋	東		高橋			東		高橋		
小児科	安田 小林(邦)		小林(良) 小林(邦)	小林(邦) 鈴木/佐野 (隔週交代)	安田 小林(邦)		※2 小林(良) (血液外来)		安田	安田 小林(良) ※2	交代医師
スリープ外来			中尾				中尾				
ペインクリニック (完全予約制)					沼澤						
歯科 (完全予約制)	関口	関口	関口	関口			関口		関口	関口	

※1 腎臓移植外科、泌尿器科は原則として予約診療になります。

※2 小児科：木曜日は血液外来・金曜日は長期フォローアップ外来、セカンドオピニオン外来のため完全予約制です。

※3 消化器内科：木曜日午後の工藤医師は15:00~16:00 ピロリ菌専用外来（予約制）です。

※4 循環器内科は診療時間が午前と午後隔週で入れ替わります。来院前にお問い合わせください。

◇ 医師の都合により変更となる場合がございますので予めご了承ください。

〈外来予約 電話受付〉 平日のみ 午前 9時00分～12時00分
 午後 13時30分～16時00分

予約専用ダイヤル TEL 011-865-0201

注：歯科の予約は 011-865-0111 (病院代表電話です)

- 予約の際に受診科、氏名、生年月日をお知らせください。
- 日曜日、祝日は診療をしていません。
- 土曜日は予約診療を行っていません。
- 予約がなくても診察を受けることができます。
- 診療の際に、前後の患者さんの状態で、多少時刻が変わることがあります。

お答えします

Q ただ診察を受けるときと比べて診察の前に採血をすると待ち時間が長くなるように感じますが、これは検査（採血）等の結果が出るまで待っているからなのでしょうか。

A 検査結果を元に、より的確に診断するため、診察前に血液などを採って調べています。

検査する項目によって異なりますが、採血してから結果ができるまでにおおむね30分から1時間くらいかかります。その間お待ちいただくことになります。

院内9箇所に「ご意見箱」を設置しています。寄せられる投書は、設備や環境への要望や、職員の対応への苦情や感謝などさまざまです。回答を希望された方へは個別にお答えしていますが、無記名や連絡先が書かれていない場合は、院内の掲示板（連絡通路・外来外待合室）にて回答しています。

こうして欲しい！どうしてなの？
ご意見お寄せ下さい。

ご意見箱設置場所

所定の用紙でなくても構いません。

【東棟】

- ・外来外待合室
- ・公衆電話コーナー
- ・1病棟デイルーム
- ・2、3病棟ナースステーション

【西棟】

- ・AOC前
- ・5病棟デイルーム
- ・6、7病棟ナースステーション



編集後記：

今年の冬は厳しい寒さが続きます。庭は除雪した雪がうず高く積りママさんダンプでの雪山の頂上に押し上げるのも一苦労です。「えい！」雪を捨てて「ふーっ」と一息。

その雪山の頂上に秋まで見上げていたえぞ山桜の枝が目の高さにありました。思わず「あっ」。枝の先の芽がすこし膨らんでいるようです。まだ遠いはずの春がこんなところに隠っていました。

松浦

特定医療法人北榆会 札幌北榆病院

診療科目：外科・腎臓移植外科・内科・血液内科
消化器内科・腎臓内科・循環器内科・泌尿器科
小児科・整形外科・麻酔科・放射線科・歯科
住所：札幌市白石区東札幌6条6丁目5番1号
TEL:011(865)0111・FAX:011(865)9634
交 通：地下鉄白石駅5番出口から環状通り
北の方へ徒歩5分左手

ホームページ：

- | | |
|--------|---|
| パソコン | http://www.hokuyu-aoth.org |
| ドコモ | http://www.hokuyu-aoth.org/i |
| a u | http://www.hokuyu-aoth.org/ez |
| ソフトバンク | http://www.hokuyu-aoth.org/v |